シニア世代、まだまだ現役!!

~経験を活かす職場づくり、始めませんか?~



少子高齢化が進む中、働く意欲や能力のあるシニア世代の方は年々増加傾向にあります。 経験豊富なシニア層を対象とした求人の募集をぜひお願いします。



\60歳以上で仕事をしている人の8割以上が『65歳を超えても就労したい』と考えています*/*



仕事をしたいとは思わない 1.5%

シニア層を対象とした求人の作成方法

◎ 『60歳(65歳)以上シニア応援求人』を作成する。

応募者の限定はしませんが、シニア世代の応募を歓迎する求人です。

求人票に『**60歳 (65歳) 以上シニア応援求人**』と表示します。

詳細は各ハローワークへご相談ください。

『60歳(65歳)以上シニア応援求人』と記載することで、求人票のキーワード検索 「シニア応援」でヒットするようになり、シニアの方の目に留まりやすくなります。



申し込み後の支援

◎求人情報紙の掲載や掲示板への掲示

シニア向け求人に特化した『求人情報紙』を定期的に発行しているハローワークや、求人票を 庁舎内の掲示板へ掲示しているハローワークがあり、より多くのシニアの方の目に留まります。

◎特定求職者雇用開発助成金(特定就職困難者コース)の活用



60歳以上の高齢者をハローワークの紹介により継続して雇用する労働者として雇い入れる 事業主に対して助成されます。(一定の要件がありますので詳細は各ハローワークまで)



【70歳までの就業確保措置について】

令和3年4月1日に「改正高年齢者雇用安定法」が施行され、定年を65歳以上70歳未満に定めてい る、または、継続雇用制度(70歳以上まで引き続き継続雇用する場合を除く)を導入している事業主 に対し、70歳までの就業確保措置を講じることが、努力義務となっております。



